

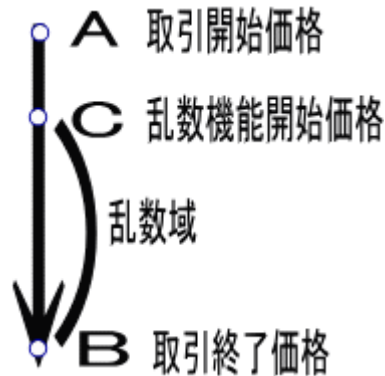
商品登録・商品販売の指南書

1. 売り手登録の流れについて。登録フォームの入力→出店規約・確認書に同意→登録確認→登録フォームの送信→ネット de せり市場からの返信→同メールで指定されたアドレスで登録再確認→登録完了です。売り手登録は無料でできます。成約高に税別 2% 課金いたします。それ以外の費用は一切かかりません。
2. 落札方法について。買い手登録は無用。落札ボタンのクリック→メールアドレスの入力→名前・住所・電話番号・決済方法の入力→送信。以上がすべて終わって落札完了。入力補助システムでササッとできます。2 度目からはメールアドレスの入力だけ、一瞬ですみます。落札できる商品は①取引進行中の商品…値段の下がる下げせりです。納得のいく値段まで下がったら落札してください。②落札手続き中の商品…落札手続きが終わるまでは横取り可能。早いもの勝ちです。他の方が落札手続き中の商品はその旨表示されます。4 分以内に手続き完了しなければ落札無効です。
3. お客様のお店への誘導は①売り手登録のさいに登録した最大で三つのサイトからネット de せり市場 URL (<https://www.seriichiba.net>) にリンクをはる。お客様をあなたのお店のトップページに直接お連れします。②お客様に上のネット de せり市場 URL とあなたのお店の店名を知らせて当サイト参加店検索窓から検索してもらう。③お客様にスマホ・タブレット用「ネット de せり市場」のアプリを App Store か Google Play からダウンロードして参加店検索窓から検索してもらう。三つのうち①の方法がお客様が登録サイトからワンクリックでお店にアクセスでき登録サイトの宣伝も兼ねるオススメの方法です。売り手登録のさいに登録した最大で三つのサイトのなるだけ多くのページの見やすい位置からリンクをはって、そのサイト名や URL を取引時間とともにチラシ、ポスター、メルマガ、場内放送等でお客様に知らせてください。
4. 商品ページの登録は最大 100 ページまでです。売りたい商品を絞り込んでください。
5. 当サイトの店舗は実店舗でも通販でもマルチにはたらく独立個別店舗方式です。他店舗の商品が一緒に表示されることはありません。だから、売り手登録のさいに設定する決済方法で実店舗と通販のどちらか一つあるいは両方に使い分けできます。後で修正もできます。例えば実店舗には「店頭現金渡し」等、通販には「カード決済(通販用)」「コンビニ決済(通販用)」等の決済方法を設定し、落札手続きのさい、買い手に選択してもらいます。
6. お客様にお得感・納得感をあたえるよう比較のための市価(小売 or 卸売)を表示できます。
7. 生鮮品はお客様に鮮度に関わる情報を提供できるよう収穫時期などを表示できます。
8. 価格変化は 1 秒ごとに設定します。価格変化の表示のみ 10 分の 1 秒ごととなります。1 秒ごとに 50 円と設定すれば 10 分の 1 秒ごとに 5 円ずつ表示価格が下がります。
9. 1 秒ごとの価格変化はお客様にとって意味のある数字になるように設定してください。

例えば、単価 3,000 円の商品に 10 円ずつの変化は無意味で、40 円ぐらいの違いからお客様は気にし始めるとおられますし、100 万円の車なら、100 円や 500 円ではなく、2,000 円ぐらいの違いからではないでしょうか。

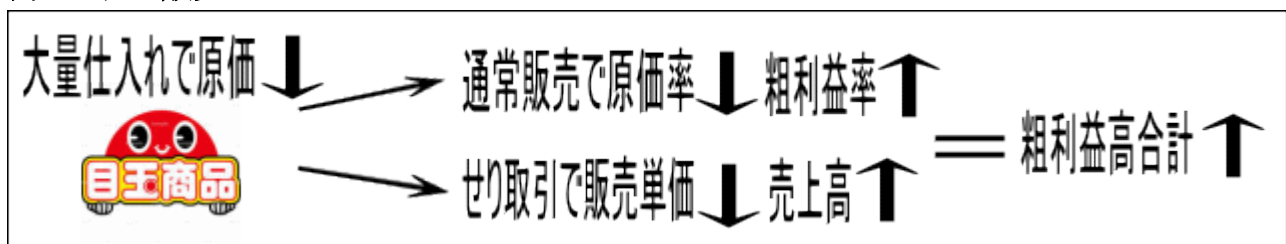
10.利益の出し方…乱数による取引中断機能(特許取得済み)を使います。下の図で A、B、C の順に設定してください。C~B の範囲で乱数がはたらき取引が中断します。お客様は他のお客様との競争、乱数による取引中断との格闘の中で落札します。

下の図 B の終了価格の設定には、商品原価だけでなく、税金、市場からの課金等々も考えて損失の出ないよう配慮が必要です。



下はごく一般的な小売企業での利用例です。くふうしだいでさまざまに使えます。

例 1 目玉販売



売上高 - 売上原価 = 粗利益。

粗利益高合計の最大化をめざします。

目玉販売のための大量仕入れで交渉力がアップします。

仕入先と交渉して原価を低下させます。

定価による通常販売とせり取引とを並行しておこないます。

通常販売では原価率が下がり粗利益率が上がります。

せり取引では平均販売単価は下がります。

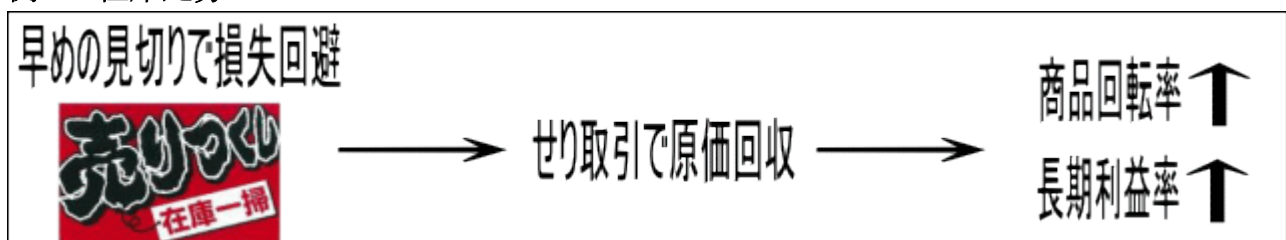
単価の低下でせり取引の売上高は伸びます。

通常販売 + せり取引で粗利益高合計は増加します。

なお、せり取引の商品登録のさい、取引終了価格は売上原価を超えるものにします。

上にあげたポイントを検討しながら上図の販売シナリオに近づけてください。

例 2 在庫処分



売れ行きが鈍い場合は早めに見切ります。

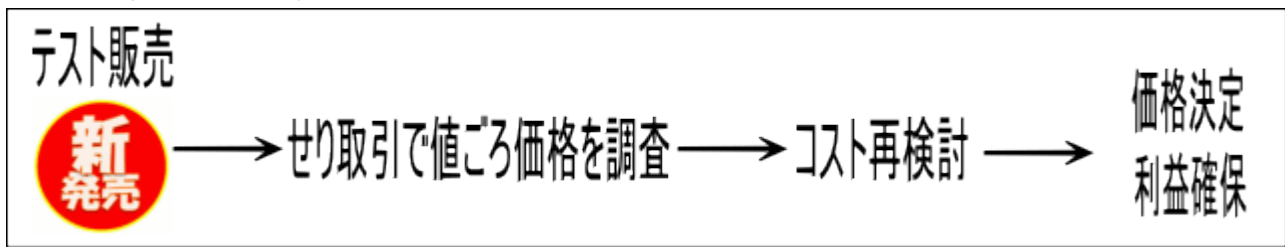
せり取引で原価を回収します。

早めに在庫をさばくことで商品回転率が上昇します。

商品回転率が上がれば結果として長期利益率が上昇します。

上にあげたポイントを検討しながら上図の販売シナリオに近づけてください。

例3 新商品の市場調査



せり取引の落札価格を調べます。

買いやすい価格(値ごろ価格)がわかります。

値ごろ価格にあったコストに近づけるよう検討します。

そのさい、機能や品質の取捨選択も検討します。

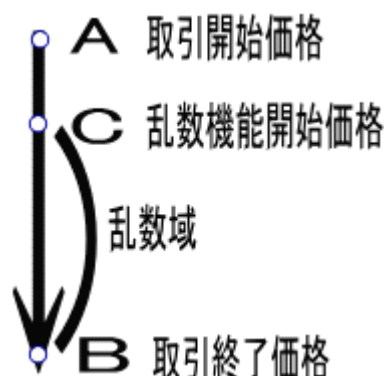
値ごろ価格に近い価格で利益を確保しながら売り出せます。

上に書いたポイントを検討しながら上図の販売シナリオに近づけてください。

11. 取引テンポの速さがこのせり市場の特徴です。1回の市場開設時間は1時間にしています。今後変更もあり得ますが、現在、早朝・夜間の時間も含め、1日10回市場を開いています。(現在の市場開設時間…0時～1時、8時～9時、10時～11時、11時30分～12時30分、13時～14時、14時30分～15時30分、16時～17時、17時30分～18時30分、19時～20時、21時～22時)取引時間は商品登録ページで商品ごとに選択します。価格等の取引条件とあわせて商品ごとに販売シナリオを描きながら取引時間を選択してください。当日も含めて5日分選べます。取引時間途中でも商品のアップロードや掲載中止、取引条件の変更ができ、リアルタイムで取引に反映されます。

12.取引時間外に取引予定商品として表示されるのは次回取引時間での取引を選択した商品のみです。例えば、11時30分～12時30分の取引時間を選択した商品はその前の取引時間外となる11時～11時30分の間だけ取引予定商品として表示されます。

13.乱数による取引中断機能の開始価格(下の図Cのこと)の設定は売り手の販売シナリオに沿って試行錯誤で判断・決定していただくことが基本ですが、慣れるまではこの資料中6の市価の付近から開始するというのも一つの方法です。下の図で言えば、Cの設定を市価の付近にするという意味です。乱数による取引中断機能の開始価格から終了価格までの幅は大きいほど買い手にStop!の位置が読みづらくなりゲームとしての面白みは増します。単価の大きいもの、ロットサイズの大きいものはこの点で好都合です。



14.落札手続きが完了すると売り手・買い手両方に落札メールがとどきます。売り手ユーザー様は落札手続きのさいに買い手が選んだ決済方法に合わせて、振込先や支払い場所、ペイパル・カード決済を選択されたお客様にはカード決済の URL をなるべく早くメールで知らせてあげてください。なお、成約高に対する消費税別 2%の課金は、落札手続き完了時に確定し、以後、買い手のキャンセル、不払い等によっても取り消せませんのでご注意ください。

15.実店舗でネット de せり市場をご利用になる場合、売り手・買い手両方にとどく上記の落札メールをプリントアウトして証票がわりにご利用になると便利です。

16.商品一覧での商品の表示順序を自由に指定・変更できるようにしました。商品登録ページで一番上の「掲載順位」の欄で 1~100 の数字を入力すれば、数字の小さいページから先に表示されます。入力しない場合は入力した場合より後に表示されます。表示順序を変えるには、①商品ページ(商品修正ページ)や②商品ページのコピー先ページで「掲載順位」の欄の数字を修正します。

17.出店登録のさいにリンク元サイトの URL を最大三つまで登録できます。登録したリンク元サイトからネット de せり市場の URL(<https://www.seriichiba.net>)にリンクをはれば、ネット de せり市場のトップページをスルーしてワンクリックでお店にジャンプします。自社サイトをリンク元に登録すればネット de せり市場にリンクをはって自社サイトの一部として利用できます。リンク元として登録できるのは最大三つまでですから、自社サイトの他に集客力のあるサイトを登録して、そこからネット de せり市場にリンクをはれば、お店の集客力を飛躍的に高めることもできます。

ネット de せり市場が登録したリンク元サイトの URL を識別してリンク元からやってきたお客様をお店にワンクリックでお連れします。

登録するのはサイトの URL(<https://www.〇〇〇.〇〇.jp> の部分)のみです。同じリンク元サイト内からなら何ページでもリンクをはれます。

18. 売り手 MyPage にメルマガ配信のためのメール管理画面があります。ネット de せり市場は完全独立店舗、「あなた専用せり市場」です。また、テンポの速い取引でその場で結論が出ます。だから、メルマガを配信することでネットでも実店舗でもイベントでもどこでも手軽に店開きできます。

お客様やお友達、すでにお持ちのネットワークをメルマガ配信でつないでせり取引で値段交渉ができます。

ネット通販の大量配信とは違い、すでにお持ちの取引関係・人間関係をメルマガでつないでいただきますので、今すぐ誰でも始められます。

配信数を増やしていけば取引の輪やお友達の輪を広げることができます。

19. 売り手 MyPage の「アクセス集計」で 10 分刻みまで時間を限定したアクセス状況がわかります。

SNS、メルマガ、PUSH 通知、チラシ、ポスター、呼び込み等々さまざまな販促の効果を実施直後から長くあるいは短く、時間をピンポイントにさまざまに限定して分析できます。商品ページ別にも上と同じ時間でアクセス状況がわかりますから、商品の人気度も知ったうえで組み合わせることでより効果的な販促活動を実施できます。

取引条件、例えば取引価格帯を変えたときの人気の変化なども、分刻み、ピンポイントのアクセス解析で知ることができます。

20.支払い方法は売り手登録フォームや売り手登録情報修正ページで売り手が自由に設定し落札手続きの中で買い手が選択します。

実店舗で遠方からの落札を受けたくない場合は「店頭現金払い」や「店頭カード払い」に支払い方法を限定してください。

21.商品登録のさい、通信環境の違いによる取引開始時間のずれを調整するため、表示される取引開始時間より2分早い取引開始時間を設定します。例:16時00分→15時58分、17時30分→17時28分

22.出店は無料、落札高に対して消費税込2.2%のみご負担いただきます。月末締め翌月10日払い、下のお支払い口座にお振込みください。支払期日を10日過ぎてもお支払いがない場合は出店停止とさせていただきます、ログインできなくなりますのでご注意ください。

23.せり市場システム利用料のお支払い方法は下のとおりです。

※前月1ヶ月の落札高の税込2.2%を月末締で翌月10日までに下の三通りのお支払方法のうちから選んでお支払いください。

※お支払金額は売り手MyPageの落札金額集計で期間を指定すれば確認できます。

※どのお支払方法をお選びになるか、出店登録の直後にメールでおたずねしますので、お知らせください。ご連絡いただければ後で変更もできます。

1. PayPalのカード払いでお支払い:月初めに当社より請求メールをお送りします。



のカードのうちから選んでお支払いください。PayPalへの手数料支払い分の実費をご負担いただきます。PayPalへの手数料は当社へのお支払い分の3.6%+40円となります。請求メールで合計金額を請求いたします。

2.LINE送金:LINE Payでの送金です。手数料は無料ですが、LINE Payで「本人確認」の済んだ人しか利用できません。当方がLINEでお送りする送金依頼メールをタップして送金を実行していただきます。

3.ゆうちょ銀行の口座からお振込:ゆうちょ銀行 記号 15250 番号 286681にお振込みください。振込手数料は自己負担でお願いします。

4.ゆうちょ銀行以外の口座からお振込:ゆうちょ銀行 店名五二八 普通預金 口座番号 0028668にお振込みください。振込手数料は自己負担でお願いします。